

議 事 調 書	
事案の表示	平成27年度第2回聖籠町総合教育会議
場 所	聖籠町役場3階 第2会議室
日 時	平成27年12月22日(火) 午後3時00分～4時30分
出席者	構成員：町 長 渡邊 廣吉 教育長 伊藤 順治 教育委員 伊藤 恵美子 根津 慶幸 高崎 美由貴 欠席委員 稲田 健一 事務局：総務課 課長 高橋 民男 補佐 高橋 淳 主事 齋藤 桂介 子ども教育課 課長 瀬高 英輔 補佐 藤田 正之 社会教育課 課長 渡辺 佳津志 図書館 館長 佐藤 康雄
【会議の要領】	
総務課長	ただ今から、第2回聖籠町総合教育会議を開催いたします。初めに、渡邊町長から挨拶を申し上げます。
町長	今年もあと少しとなりましたが、今年一年教育委員の皆様には聖籠町の教育行政全般に関してご指導ご鞭撻いただきましてありがとうございます。町では新教育委員会制度に移行し、今回第2回目になるわけですが、来年度の課題等について話し合い、実りのある会議にしていきたいと考えております。
総務課長	それでは、議事に入ります。聖籠町総合教育会議設置要綱第4条第3項に基づきまして、進行を町長にお願いします。 なお、本会議は原則公開であること、議事録も作成し公表することをご承知願います。それでは町長、進行をお願いします。
町長	それでは、この会議の議事の進行を務めますのでよろしくお願います。 最初に、議題1 教育委員会が抱えている行政課題、政策的なもの、継続的なものをお示し頂きたいと考えています。教育

<p>教育長</p>	<p>長をお願いします。</p> <p>例年、教育行政にご理解と予算配分についてご配慮いただきありがとうございます。教育行政を巡る情勢は町の支援を受け年々よくなっていますが、課題はまだありますのでそれを踏まえ予算要望させていただきたいと考えています。</p> <p>柱だては総合計画にうたわれているものを前提として、まず、大きな柱建てとしていきいきと学ぶ子どもたちの教育としまして、資料にあります下線部分を中心に話しさせていただきます。幼児教育の面では若い職員が多いので産育代替として要求したいと思います。また、年次計画としてですが、施設整備に係る部分もお願いしたいと思います。</p> <p>それから、小中学校関係では非常勤職員の充実（教科センター方式の強化）という観点から継続でお願いしたい、それから、小中の図書館司書配置事業についても、今子ども読書活動推進計画の推進のため継続でお願いしたいと思います。</p> <p>各小中学校特別支援教育、それぞれの子どもの状況を踏まえた対応ができるように介助員等についての充実についてもお願いしたいと思います。こども園の方は現状のままお願いしたいと思います。</p> <p>信頼される学校ということでコミュニティスクールの充実ということで、地域の声を反映させる学校運営として学校運営協議会の充実として継続してお願いしたいと考えています。小中学校の施設整備についても年次計画でお願いしたいと思います。来年度小学校に冷房を設置して頂けるとのことですのでうれしく思っております。また、小学校の修繕料も計画的にお願いしたいと思います。</p> <p>それから豊かな感性の醸成として社会教育、図書館教育とつながっていくものであります。学校家庭地域の連携事業については継続をお願いしたいと思います。社会教育施設の整備事業とスポアイランド聖籠の防犯カメラをお願いしたいと思います。その他にも継続事業についてそれぞれお願いしたいと考えています。それから6 p その他の社会教育施設に係わるもの、また、他の様々な事業の実施についてお願いしたいと思います。</p> <p>次に、豊かな国際感覚の醸成として国際交流についてですが、これは総務課とともに行う事業ですので省略します。</p> <p>また、次の安心して暮らせる福祉の町作りとして子ども子育て支援系の事務ですが継続的に要望するものです。以上です。</p>
------------	---

<p>渡邊町長</p>	<p>今、説明ありましたが、特に新規の事業としましては、大きいのは冷房工事ですね、あとは人件費対応ですね。</p> <p>予算については、全体からの枠組の中で考えなければなりませんので若干の査定がありえますが、教育行政については継続的な取り組みがありますので、基本的には尊重することを考えていますが、査定の際に担当職員等から聞き取り等行い精査していきたいと思います。また、財源が大きくなっていますので、執行において遺漏なきよう費用対効果を含めて考えて検討していきたいと考えています。また、予算額が8000万円と大きくなっていますので財政課ともよく話しあって決めたいと思います。あとほかに委員の皆様方から何かありますか？よろしいですか？では、予算についてはこのような考え方でそれぞれの立場を尊重しながらと考えています。</p> <p>では議題2について教育大綱について教育長からお願いします。</p>
<p>教育長</p>	<p>実際、総合計画の策定に係わっている補佐から説明をお願いします。</p>
<p>子ども教育課補佐</p>	<p>では、第1回のときに総合計画を大綱にということでしたので説明させていただきます。現在総合計画の後期計画部分について見直し中であり、その変更箇所について掻い摘んで説明します。</p> <p>まず、いきいきと学ぶ子どもたちの教育ということで学校、保護者、地域の役割について定めるために前段の前書き中に聖籠町子ども条例に基づいてという文言の追加を行いました。内容についてですが、幼児期における教育の充実についてはほぼ変更なしです。79pの基本方針の施策目標についてはそれぞれの施策内容の見直しについて検討しています。</p> <p>大きく変わっているところについては、83p小中学校の教育の充実についてですが、大きな変更として基本方針の施策目標の変更があります。前期では中学校の学力目標しかなかったが、中学校だけでなく、その前の小学校5年、6年の偏差値も上げた方がいいだろうとの考えで目標値に加えている。また、不登校児童生徒の割合についても毎年県の平均値を下回るように加えさせていただきました。大きく変わっている部分はそのくらいですが、これから様々な意見から変更はあるのかもしれない。パプコメ等も終わり、最終的な答申にもっていききたいと</p>

<p>教育長</p>	<p>思います。</p> <p>補足として、もう少し大きい点から捉えると新制度の教育有識者会議と総合教育会議も含めて策定委員会で検討しています。また、併せて聖籠病院における病児保育の記載についても検討が必要であると考えております。</p>
<p>町長</p>	<p>今の説明についてですが、総合計画についてこれはこれでいいのですが、こちらの総合計画をそのまま教育大綱にするというのはいかがなものかと考えます。総合計画は計画ベースですから、大綱というのは、基本的な方向付けを定めるわけですので、計画そのものを大綱とするのはなじまないのではないかと考えます。大綱を受けた教育基本計画があることになる。あくまでも大綱ですから、国の大綱と同じようにそれぞれの分野の方向性について定めるものです。幼児教育から生涯学習までそれぞれの方向付けについて書き出したものではないかと考えます。</p> <p>総務課長どうですか？</p>
<p>総務課長</p>	<p>確かにそのほうがよろしいかと思えます。</p>
<p>町長</p>	<p>教育委員会としてはどうでしょうか</p>
<p>教育長</p>	<p>たしかに、国が考える大綱はそういう考え方だと思います。第1回ではそういう話しでしたが、そういうことでしたら体系的にきちんと整理し、大綱として定めることはいいと考えます。おおざっぱでも体系的に整理し、重なる部分もあると思えますが、若干の説明を書き大綱作成するのもいいと考えます。</p>
<p>町長</p>	<p>そういった考えのなかで位置づけていくことが大事でないかと考えます。それで、今説明受けた総合計画についてですが、条例をひとつの計画の中に位置づけたというのはいいと思えます。それから保育部門を教育委員会に移管したわけですので、保育と教育を入ったり入ってなかったりするので整合を取って欲しい。見た人が聖籠町の仕組みが分かるようにしてほしい、その辺を曖昧にしているとよくないと考えます。保育とは0-2歳に対して行っている部分であるし、それ以外は教育であると当町の他との位置付けの違いについてその辺を精査して記載</p>

	<p>して欲しいと考えます。</p> <p>では他にありますか？</p> <p>なければ、大綱については大綱の決定者は町長ですが、基本的には来年の4月までに子ども教育課が案を作成して総務課と相談し、また、他市の大綱も参考にしながら、大綱の作成をして行きたいと考えています。</p> <p>大綱は教育振興計画との整合はあるわけで同じ記述が入ってくることはあると思いますが、その辺りを考慮して作成してください。大綱を受けるのは教育振興計画なんですか？</p>
教育長	<p>そうです。系列からすれば大綱を受けて基本的には教育振興計画があります。</p>
町長	<p>振興計画を受けたそれぞれの計画があると思いますが、それぞれの整合を考え作成した方がいいと思います。</p>
教育長	<p>重々理解していますが、作業についてですが、総合計画と大綱と振興計画とすりあわせで作るわけですので時間的に厳しいものがあると思います。</p>
町長	<p>大綱については、いわゆる振興計画の土台（方向性）としてですので、それほど細かく定める必要はないのではないかと考えます。それぞれの方向付けだけでいいわけですから。</p> <p>具体的な取り組みについては書かなくてもいいと考えます。</p> <p>他の委員の皆さんどうでしょうか？</p>
全員委員	<p>それでいいと思います。</p>
根津委員	<p>極端な話し箇条書きでいいんだと思います。</p>
町長	<p>では、大綱についてはそのような形で総合計画に合わせて、1年間総合教育会議で協議し、そのように合意に達したということによろしいですか？</p>
教育長	<p>大綱の作成についてはやるべきことでありますので、そういうことによろしいかと思えます。</p>
町長	<p>次に議題の3の教育行政の運営全般については、課長、担当</p>

<p>教育長</p>	<p>からでもいいですが現状の報告と問題点の話し合いをしようと思いますがいかがですか。</p> <p>一つは町を上げて子どもたちを育てるという意味で、現在、学校運営協議会や学校地域支援本部などの様々な団体の協力で継続して行っておりますが、この逆に学校が地域にどのように関わっていくかということがこれからの課題ではないかと考えています。それについて、今これからどのように構築し位置づけていくかの何カ年計画でどのように取り組むことができるかが課題であると考えています。また、学校教育の現場で子どもたちの力は決して低いわけではありません。それをどうやれば高められるのか、学校の役目、地域の役目、家庭の役目についてお互い相互に情報発信をし、教育力の向上に資するかが課題であると考えています。あと情報教育をどう進めるかについてとネットトラブルにどう対応するかなどが課題だと認識しています。</p>
<p>町長</p>	<p>保育については、0－2歳は民間に委託しており、民間については町の教育計画に理解してもらって日頃進めてもらっている。</p> <p>現在、町への転入者が増加しているが、子どもの数が増えていて施設環境が足りていないと考え、今の施設環境の中で単に民間に受入人数を増やす要請をするのか、それとも施設の増設を行うのか、例えばそういう観点で運営全般に考える必要があるのではないかと考えます。</p> <p>幼児教育については、3歳以上については直営でおこなっている状況であるが、そういう中で質の向上、例えば、運営上で先生と保護者の関係において現場では保護者の期待に correspond してもらっていると思いますが、課題として何があるのかと考えてみると、小1ギャップがということがあるのではないかと、小学校就学前に事前に小学校1年生並のことを促すことによって、こどもも小学校に馴染んでくれるのではないかと思います。また、こどもの数が増えていることから子ども園の定員もこれから発表される地方創生人口ビジョンと照らし、今後の施設環境の整備を考えなければならないのではないかと。もうひとつとして、現場でSSWを配置し、学校現場で各学校と連携して行っていますが、障害児やさらに問題を抱える子どもへの対応として専門性を持たない臨時的職員等により対応する場合もあると思う場</p>

合、いわゆる質の向上の問題も課題としてあると、そのような場面で専門性が必要であることから研修等を積極的に行うなど質の向上の手当をする必要があるのではないかと考えます。

また、そのような専門性のある人材を人材登録等して積極的に登用するようなこともできるのではないかと考えています。以上の点について町長の立場として捉えていることです。小中学校については、今回エアコンについては手当てしますし、施設環境は整っていると思います。あと、学力向上対策については教育長先頭にたって行ってもらっておりますが、教育行政全般に考えれば、これは学校だけの問題ではないわけです。

先般の新聞記事によれば阿賀で塾と協力体制を組んで子どもたちの学習環境のサポート体制をとっているというそのような新しい取り組みもあります。

町で以前にも放課後学習で取り組んだことがあり、いまいち根付かなかった経緯がありますが、その辺りを強化していくこともあるのではないかと思います。民間の塾等で前向きに取り組んでいる人もいるが、そのような先進的な事例とどう向き合うかだと思います。

社会教育については図書館が出来てある程度課題が解決したが、スポーツ関係は NPO への委託である程度うまくいっていますが、未だにある程度町職員が対応しているようですが、依然として職員が張り付いて行っていることについて課題があると考えています。そのような中で社会体育施設等の全体の指定管理について考えていくことが必要でないかと思います。

社会教育について昔より、低迷している様子が見られます。公民館活動がスポーツに押されている面があると思いますが、教育委員会として町民の多様なニーズに対し応えていく必要があるのではないかと思います。文化活動については町民自ら行って良いと思います。芸術部門では文化祭等を見ている町民が多様な形で楽しんでいることから、いい傾向にあると思っております。いろいろな仕掛けで町民を引き込み、挑戦することが重要でないかと思います。私の思う教育行政全般について思うところ話しましたが、委員の皆様どうお考えでしょうか？

教育長

町長から広い視野でのお話ありがとうございました。たしかに、0-2歳児の保育という面ではまだまだ弱い取り組みになっていると思います。確かにこれからの人口の見通しをもって

	<p>対応する必要はあると思います。</p> <p>それから、幼児教育の小1ギャップについては、円滑な接続としましてなかなか今までは、中1ギャップに目が向いていましたが、これからは、そこも含めて繋いでいくことに目を向けていくことについてお互い共通理解をしながら進めていきたいと思っております。</p> <p>また、介助員のことについては、非常勤職員の研修について現在はあまりそぐわないということで、少し欠いていた部分がありました。これから総務課と協議して行っていきたいと思いました。</p> <p>社会教育についてはスポーツ・文化については確かに抜きんでしているところがありますが、今どのような講座等の取り組みが考えられるか検討しています。</p> <p>いわゆる放課後学習クラブについては、今国が、色々なメニューを用意しており、それをどのように活用し連携するかについて今検討している状況であります。</p>
町長	<p>今、運営全般について話していますが、他に何でもいいですが他にありますか？根津委員なにかありますか？</p>
根津委員	<p>どうすればいいか分からないことを前提ですが、芸術的社会教育の育て方がいまいち分からない状況です。全ての住民が何かしら行う。そのようなことになるにはどうすればいいのか？どのような仕掛けがあるのか？人口規模が小さい1万程度ではなかなか難しいのではないかと考えます。積極的に前向きな活動を維持し、なおかつ日常生活のケアをそこで行うとすれば、非常に忙しい共同体になり、自分の生活を保ち他の人のケアもするとなるとある程度限度があるのではないかと考えます。</p>
町長	<p>社会教育の原点とは、町民の多様なニーズを捉え、それをどう支援していくかということであると思っておりますが、なんでもすればいいというわけではないと思っております。ニーズの把握をして仕掛けそれをサークル化する、ある程度期間を決め育てていく、これは趣味の問題もありますが、様々な分野がありますが、毎年2-3つ仕掛けていってそれを繰り返すことが大事だと思います。</p>
高崎委員	<p>高崎委員どうですか？</p> <p>社会教育とはどういうものなのかと疑問もありましたが、今</p>

町長	<p>説明ありましたので勉強になりました。確かに町に様々な講座があれば皆さん参加されるのではないかと思います。</p> <p>戦後のコミュニティ活動の一環として位置づけられたものが公民館活動であって、社会教育事業の原点は公民館活動であるのだと思います。そして、それが今の時代に合わせた生涯学習と呼ばれているのです。</p> <p>ニーズの高いものに焦点をあてて行うことが大切ではないかと思いますがどうですか？</p>
教育長	<p>今回、新しい試みとして、歴史講座を子ども向けに行いました、まあいくつか行っていますが、傾向としてお年寄り子どもは集まりますが、その中間層が集まらないのが現状です。</p>
町長	<p>どのようなことに若い人が興味を持つのかについては、例えば、アンケートを採るとか懇談会で聞き取る等があると思います。</p> <p>伊藤委員どうですか？</p>
伊藤委員	<p>図書館が新しくできて利用者も増えていて、大変良いと思いますが、図書館のもっと新しい使い方の例えば図書館でミニコンサートを開催するなど色々な検討をした方がいいのではないかと思います。また、子どもたちの国際交流についてですが、交流のあり方についてもっと子どもたちや地域の人に還元されることができないか検討が必要でないかと思います。</p>
町長	<p>図書館については確かに4月に新しくなってこれだけの施設があるのだから、多様な形で様々な形があつていいと思います。</p> <p>佐藤館長なにかありますか？</p>
図書館長	<p>現在、会議室を利用して講座等開けるか検討しています、また敷地内で即売会など考えています。図書館を中心として人が集まることのできるような取り組みを検討しています。</p>
町長	<p>国際交流については確かにマンネリ化しているかもしれないが、どのような形で町民の皆さんに還元していくか、確かに一部の人だけになっている部分もあるわけだから、例えば語学研修を受けての発表会を実施するなど。教育長と行ってきました</p>

<p>教育長</p>	<p>が、シンガポールには確かに可能性は感じましたが、なかなか教育環境や国のシステム的ななかなか難しいと感じました。特に、情報機器を活用した教育が高いレベルにあると感じました。先生の専門性がかなり高く、子どもたちにプログラムについて教えることができる専門の先生が各学校にいるわけで、聖籠中学校も機器自体は充実していますので、先生が充実すれば出来るのではないかとと思います。</p> <p>確かに、国内でも先進的なところでは専門の先生を置いて行っているところもあります。</p>
<p>町長</p>	<p>では議題3として教育行政の運営全般についてでしたが、この辺で議論についてよろしいですか？総括してその他に何かありましたらお願いします。</p>
<p>全員委員</p>	<p>一同無し</p>
<p>渡邊</p>	<p>無いようですので、この辺で終わりたいと思います。</p>
<p>総務課長</p>	<p>お疲れ様でした。ではこれで第2回総合教育会議を終わりたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">(終了)</p>